

## 平成20年度当初予算 施策別概要

### 121 生涯学習の推進

(主担当部：生活・文化部)

- 12101 生涯学習環境の整備 (生活・文化部)
- 12102 地域と連携した生涯学習の充実 (教育委員会)
- 12103 家庭の教育力の充実 (健康福祉部こども局)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) いつでも、どこでも、興味や必要に応じて学習し、その成果を生かして活動している

< 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H22年度
生涯学習関連講座への参加者数	目標値	-	307,500 人	311,000 人	318,000 人
	実績値	303,955 人			

県立生涯学習施設および市町の公民館で開催される生涯学習関連講座への参加者数

県の取組目標項目(副指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H22年度
生涯学習情報提供システムへのアクセス数	目標値	-	169,000 件	170,000 件	172,000 件
	実績値	167,280 件	155,000 件		
子ども体験活動クラブへの参加者数	目標値	-	24,700人	26,400人	31,500人
	実績値	19,961人			
家庭教育に関する学びの機会への参加者数(累計)	目標値	-	25,000人	53,000人	109,000 人
	実績値	-			

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・余暇時間の増大や価値観の変化などのさまざまな要因により、県民の学習ニーズは多様化しており、県民がいつでも、どこでも、興味や必要に応じて学習することができるような機会や情報の提供が求められています。
- ・子どもたちが地域で安心して活動できるよう、子どもの居場所づくりを進めるとともに、親の学びの場を提供するなどして、家庭の教育力の向上をはかる必要があります。
- ・さまざまな知識や情報を知り、学び、人と交わり、成果を生かそうとする県民の自主的な活動を支援できるよう、県立図書館の機能を充実する必要があります。

< 平成20年度の取組方向 >

市町や民間教育団体、高等教育機関等と連携し、生涯学習ネットワークや情報提供システムの充実をはかり、県民の多様で高度な学習ニーズに対応した学習機会や学習環境を提供します。図書館や美術館、博物館などの県立生涯学習施設が魅力的なものとなるよう、学習機会や情報を提供していきます。特に、県立図書館については、くらしや仕事に役立つ情報を積極的に提供する「知識と情報の拠点」としての新しい県立図書館づくりを一層進めます。

地域の方々の参画を得て、放課後子ども教室や子ども体験活動クラブなど、子どもの居場所づくりを進めるとともに、地域社会の中で大人が、子どもたちの規範意識や豊かな人間性を育む取組を支援します。

県が作成した、家庭教育について学べるプログラムを活用するなどして、親の学びや育ちを支援し、家庭の教育力の向上をはかります。

<主な事業>

(舞) 知識・情報発信図書館整備事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

(第2款 総務費 第6項 生活文化費 8 総合文化センター費)

予算額： 7,317千円 6,951千円

事業概要：県民のさまざまな自己実現を支援する「知識と情報の拠点」として、課題解決に役立つ情報や交流の機会を提供するなど、新しい県立図書館づくりのための取組を進めます。(図書館活用講座：6回開催、フォーラム：1回開催、ビジネスサポートコーナーの周知)

博物館資料公開事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

(第2款 総務費 第6項 生活文化費 9 博物館費)

予算額： 20,415千円 28,665千円

事業概要：博物館収蔵資料を広く県民に公開するため、県内の生涯学習関連施設や文化振興拠点施設、博物館施設等と連携し、地域博物館とタイアップした企画等の移動展示を開催します。(移動展示：5地域で6回開催予定)

(新) 東紀州芸術文化推進事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

(第2款 総務費 第6項 生活文化費 10 美術館費)

予算額： - 千円 1,980千円

事業概要：東紀州地域の文化・経済の活性化に資するため、県立美術館のコレクションを熊野古道センターで展示するとともに、講座やイベントを開催します。

(舞) みえの地域きずな創生事業【基本事業名：12102 地域と連携した生涯学習の充実】

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)

予算額： 2,001千円 1,473千円

事務概要：子どもたちの社会的なルールを守る心や規範意識を育むため、日常、さまざまな形で子どもたちに接している地域の指導者(コミュニティーチャーター等)を中心に、地域の大人たちが統一した関わりができるよう支援するとともに、県内すべての地域への取組の拡大をはかる。

(重) 親学推進事業【基本事業名：12103 家庭の教育力の充実】

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)

予算額： 7,529千円 5,837千円

事業概要：子育て中の親が持つさまざまな不安や悩みを解消するため、親の役割や家庭教育について学ぶプログラムの活用・普及をはかります。また、子育てに関する地域の支援者を対象とし、力量を高めるための研修会やプログラムの活用法を学ぶ講座を開催するほか、家庭教育に関する情報を発信し、親の学びを支援します。